



将来を見据える改革と実行

小野町長 宍戸 良三

新年明けましておめでとうござ
います。

町民の皆様におかれましては新
しい年を迎えられ、新たな気持ち
で平成19年をスタートなされたこ
とと思います。皆様のご健勝を心
から祈念し、ご祝詞を申し上げます。

今年も干支も結びの亥年になり
ました。新年を迎え新たな目標に
向かって、みなさんといっしょに
真っ直ぐに進んで行きたいと思
います。

地方自治体を取りまく環境は依
然として厳しい状況下にあります
が、そのような中でも着実に事務
事業を執行してまいりました。主
要プロジェクトのこまち浄水場や
こまちダム建設、町道七生根線の
改良事業等々順調に進捗しており
ます。これもひとえに右支夏井川
の河川改修をはじめ町民のみなさ
んが各々の事業に積極的にご協力
をいただいたお陰と衷心より感謝
を申し上げます。

将来を見据えて町としてはさら
に体質改善を図り、改革を進め刻々
と変わっていく環境に積極的に適
応しなければならぬと考えてお
ります。平成19年度においては本
町の基本目標とする「定住と交流
と快適環境のまちづくり」の実現
に向け、人口の増加に繋がる施策
を最優先とし施策の選択と集中に

より重点化を図り、「子育て・子
育ちしやすいまちづくり」「活力
あるまちづくり」「安全・安心・
健康のまちづくり」を重点分野と
し、一層事業を進めていきたいと
考えております。

町の重要課題であります教育環
境の整備、とりわけ小学校・中学
校・幼児施設等の統合再編につ
いて、町教育委員会から昨年半ばに
具体的な方針が示されました。町
といたしましては教育と子育てと
いう問題につきましては最重要課
題と位置付けをいたしております。
できるだけ早く整備計画を検討し
具現化に向けて積極的に取り組
みたいと考えております。

また、公立小野町地方総合病院
に關しましては、病院において改
革委員会が開催され、専門的な外
部委員も交えて積極的に検討が進
められております。この地域では
だれもが公立小野町地方総合病院
の存続を念願しております。地域
に信頼され愛される病院として今
まで以上に病院が充実することを
私も強く望むものであります。

次に情報化を推進する意味から
ブロードバンドのことにもふれた
いと思えます。時代の進歩は目ま
ぐるしく、特に情報機器、通信環
境の進歩は著しいものがあります。
民間通信事業者の光ファイバー回

線もどんどん提供地域が広がって
きています。パソコン・IP電話・
携帯電話もどんどん進化しており、
今では特別な人が使うものではな
く、誰もが使う時代になりました。

小野町では電話番号で72局の地
域が光ファイバー回線を使えるよ
うになって来ています。残念なが
ら73局の地域は未提供地域です。
町としては早期の提供を強く働き
かけていますが、ぜひみなさん
も利用促進のご協力をお願いし
たいと思います。

ブロードバンド環境の提供は地
域の価値が上がりますし、企業誘
致や住民生活にたいへん便利にな
ります。社会資本として、とても
重要で必要不可欠になってきて
います。子ども達はもちろんのこと、
ご年配のみなさんも是非お使いに
なってください。何事にもどんど
んチャレンジしていただきたいと
思います。

町民の皆様と一緒にこれから
町民の幸せを第一に考えて、「定
住と交流と快適環境のまちづくり」
を推進し、小野町が誰もが住んで
みたい町になるよう、諸施策の展
開に鋭意取り組んでまいります。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。